令和3年度使用　教科用図書の採択理由

山梨大学教育学部附属中学校

教　科 発行所		書　名	採　択　理　由
国語	国語 光村図書	国語 1,2,3年	「主体的・対話的で深い学び」を実現させるため，学習過程や具体的な手立て，振り返りの観点が全学年において明確に示されている。また，学習指導要領に新設された「情報の扱い方」について，「情報整理」と「思考」の二つの系列で，全学年系統性をもって位置づけられている。語彙に対する意識を高める資料，QRコードなど，生徒が言語に興味をもてる資料が充実している。他教科や日常生活・社会生活，現代的な諸課題と関連が図られており，授業で学んだことを生かせる工夫がされている。
	書写 光村図書	中学書写 1,2,3年	「学習の進め方」が明示され，見通しをもって学習に取り組める工夫がされている。また，教科書綴じ込みの「書写ブック」により，書く力を定着させる指導が可能になる。
社会	地理 帝国書院	中学生の地理	基礎的，基本的な内容及びこれらを活用して課題を解決する体験的な学習や問題解決的な学習の内容が適切に取り上げられている。言語活動の充実が図られるように配慮されている。内容の構成，配列が適切であり，内容の程度も生徒の実態に応じている。
	歴史 帝国書院	中学生の歴史	
	公民 東京書籍	新しい社会公民	
	地図 帝国書院	中学校社会科地図	資料が学習内容の理解や問題の解決に役立ち，学習意欲を喚起するように工夫されやすいものである。表記や表現が生徒にとって分かりやすい。
数学	数学 東京書籍	新しい数学 1,2,3年	各章の始めに，その章の学習内容に関連した問題場面が示され，数学的活動につながるクエッションや疑問が設定されていることは，新学習指導要領に掲載されている数学科の目標の「数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次の通り育成することを目指す。」に一致する。さらに，深い学びのページには学びのサイクルが示され，主体的な学びに位置づけられる「自己の学習活動を振り返る」ことが意識させやすい。働かせるべき数学的な見方・考え方の中でも大切にしたいものが例示されており，数学的な活動を行う上で生徒のサポートにもなると思われる。また，日常生活の場面との関連付けや，実社会や職業とのつながり，日常生活や社会の事象に関わる題材などが設定され興味関心を高めることも期待できる。
理科	理科 大日本図書	理科の世界 1,2,3年	観察・実験等の手順が，文章だけでなく図や写真で示されており,準備するものにはチェックする欄が設けられている。観察・実験等の際の安全に関して注意を促す場面には，「注意」とマークで示され,注意すべき観点が示された文章が統一された色枠で囲んで示されている。学習指導要領には示されていない「発展的な学習内容」が充実していて示されている。観察・実験等のページと結果のページが，見開きにならないように工夫されている。書体や色使いやレイアウト等に,ユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。
音楽	音楽一般 教育芸術社	中学音楽 1年 2，3上,2，3下	歌唱，鑑賞，創作の内容がバランス良く構成されている。自分の考えを書き込めるワークシートが付いているため整理しやすく，振り返りも可能。教材ごとに学習目標と，それに迫るための具体的な学習活動が例示されている。鑑賞教材において，作曲者やその音楽がつくられた背景などの説明があることと，主要な旋律，演奏している楽器等が記されている。・道徳と関連する教材が記されている。・教科書の巻頭ページに，各界のプロフェッショナルから中学生へのメッセージがあり，実生活と関わらせながら学ぶことができる。
	器楽合奏 教育芸術社	中学器楽	器楽の教科書で，生徒が将来音楽活動で使用できるギターとキーボードに対応したコード表が掲載されている。
美術	美術 日本文教出版	美術 1年, 2，3上,2，3下	ページの構成が整理されていて見やすく，授業で提示しやすい。題材の種類が豊富で，複数時間や短時間など，授業の時間数に合わせた題材研究がしやすい。資料ページが示されており，題材同士の連携が図りやすい。
保健体育	保健体育 学研	中学保健体育	各単元の始めに何を，どのように学ぶのかについて説明があり学習の見通しをもちやすい。「学習の目標」と「キーワード」が記載されていることや，「課題をつかむ」，「考える・調べる」，「まとめる・深める」の学習過程になっており，授業の流れがスムーズになる。学習内容に応じて，課題について相談したり，発表したりする活動が設定されており，学んだ知識が実践的に活用できる。学習内容に関する図や資料がわかりやすく取り上げられている。
技術・家庭	技術 教育図書	New技術・家庭 技術分野	「やってみよう」では技術について調べさせたり，考えさせたりする活動を通して，主体的で対話的な学びができるよう配慮されている。設計・計画のまとめをグループで発表し合うことで，対話的な活動を通じて自らの設計をふり返り，深い学びを実現できるように配慮されている。SDGsについて取り上げ，持続可能な社会の構築が考えられるように配慮されている。自然環境の維持や，持続可能な社会の構築に関する配慮がされている。Society5.0の特集を載せることで，情報社会に続く未来の社会像について生徒が考えることができるように配慮がされている。地球環境を保全するための活動について，材料の再利用などを取り上げることで，生徒が環境保全について考えられるように配慮されている。生命の尊重や環境の保全に関わる内容には「環境マーク」を付けて強調し，生徒の意識や関心を高めるように配慮されている。別冊のハンドブックでは基礎的な技能を示す中で，本校に適した工具や機械に関わり，作業手順や工具の安全な使用を示し，事故防止への配慮がされている。
	家庭 東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野	内容が学習指導要領に照らして適切なものであり，現代的な諸課題に関する教科横断的な教育内容も多く掲載されている。・学習内容の理解や問題の解決につながる課題や事例も多く取り扱われている。 各編には，関連する見方・考え方の例が示されており，見方・考え方を意識させるところにはミカタンというキャラクターが掲載されている。 全ての節の最初に「目標」，節の終わりに「まとめよう」または「生活に生かそう」が設定されている。
英語	英語 東京書籍	NEW HORIZON 1,2,3	全ての学年において，新出語句とともに小学校の単語が掲載されており，小学校外国語活動・外国語科との連携が意識されている。また，既習と未習を組み合わせて指導することで，スパイラルに学習を進めることができる。単元内に即興で対話をする「Plus One」や，単元の中間にそれまでに学んだ知識及び技能を言語活動の中で活用する「Mini Activity」が設定されており，言語を活用しながら習得する学習過程が意識されていて，効果的に学習を進めることができる。言語活動の際には，補助的な語彙が掲載されている「Tool Box」を活用し，自分の考えや気持ち等をより適確な英語で表現することができる。複数の単元を通して学んできたことを統合する「Stage Activity」が設定されており，コミュニケーションの目的や場面，状況に応じて4技能5領域を活用しながら取り組む，技能統合による学習活動を促すことができる。「Learning ～ in English」では，他教科の学習内容との関連を持たせた内容が紹介されており，CLILや教科横断的な視点が盛り込まれている。「学び方コーナー」では，授業を離れて自主的に学習を進めることができるような工夫がなされている。単元を通して学習する内容や目標，学習達成度など，学習の見通しと振り返りを意識させる構成となっている。書体や色使い，レイアウト等にユニバーサルデザインの視点が取り入れらており，学習者だけでなく指導者にとっても見やすい。
道徳	特別の教科道徳 東京書籍	特別の教科　道徳 東京書籍	教材の冒頭にテーマが設定されていることで，導入で問題を提起してから教材に入るという流れができている。グループエンカウンターやモラルスキルトレーニングが「アクション」として配置されていることで，体験的な学習が取り入れやすい。喫緊の課題である「いじめ」や「いのち」について，複数教材を組み合わせたユニットが配置されていることで，重点的に扱うことができる。 学校教育目標や，附属四校園を貫く育成を目指す生徒像にかかわる，「自主，自律」や「節度，節制」，「相互理解，寛容」，「社会参画」などの内容項目を，複数の教材を用いて取り上げている。